

平成21年度

# 「基礎学力調査」

－ 結果の概要 －

平成21年7月  
石川県教育委員会

# 目 次

<b>I 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査の目的 .....	1
2 調査の対象等 .....	1
(1) 児童生徒に対する調査	
(2) 教員に対する調査	
3 調査の日時 .....	2
4 調査の集計及び分析の方法 .....	2
(1) 教科に関する調査	
(2) 質問紙調査	
[本書における留意事項] .....	3
<b>II 調査結果</b> .....	<b>4</b>
1 教科に関する調査結果 .....	4
《小学校第4学年 国語》 .....	4
《小学校第4学年 算数》 .....	6
《小学校第6学年 社会》 .....	8
《小学校第6学年 理科》 .....	10
《中学校第3学年 社会》 .....	12
《中学校第3学年 理科》 .....	14
《中学校第3学年 英語》 .....	16
2 質問紙調査結果 .....	18
《小学校第4学年》 .....	18
《小学校第6学年》 .....	22
《中学校第3学年》 .....	24
《小学校教員》 .....	26
《中学校教員》 .....	28

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

児童生徒の基礎学力の定着状況や学習に対する意識，生活の状況について把握・分析し，各学校における教育活動の見直しや，教科等の指導法の工夫改善を図る。併せて，教員の授業における指導状況等を把握し，指導改善に役立てる。

## 2 調査の対象等

### (1) 児童生徒に対する調査

#### ○ 教科に関する調査

全公立小・中学校（以下，小・中学校という）における次の学年の全児童生徒を対象に調査した。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実 施 校 数	225校	225校	97校
実施児童生徒数	10,749人	10,667人	10,853人
対 象 教 科	国語・算数	社会・理科	社会・理科・英語
調査問題の範囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

#### ○ 質問紙調査

教科に関する調査の集計・分析の対象となる学級（各学校1学級）の児童生徒を対象に調査した。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実 施 学 級 数	225学級	225学級	97学級
実施児童生徒数	5,436人	5,504人	2,915人
調 査 の 内 容	学習に対する意識や家庭学習，生活習慣などの状況等に関する内容		

(2) 教員に対する調査

○ 質問紙調査

抽出した小・中学校の教員を対象に調査した。

区 分	小 学 校	中 学 校
実 施 校 数	77校	34校
実 施 教 員 数	1,190人	657人
調 査 の 内 容	授業における指導状況等に関する内容	

### 3 調査の日時

平成21年4月20日(月)

区 分	時限	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
教科に関する調査	1限	国語(45分)	社会(40分)	社会(45分)
	2限	算数(40分)	理科(40分)	理科(45分)
	3限			英語(45分)
質問紙調査	児童生徒対象 : 当日実施 教員対象 : 当日までに実施			

### 4 調査の集計及び分析の方法

(1) 教科に関する調査

小・中学校における調査対象学年の中から、1学級ずつを無作為抽出し、集計・分析した。

(2) 質問紙調査

調査対象とした児童生徒および小・中学校の教員について、調査結果を集計した。

[本書における留意事項]

1 語句について

語 句	説 明
正 答 数	児童生徒の正答と準正答を合計した数
準 正 答	内容的に正答に近く，概ね身に付けていると判断できる解答

2 領域・分野ごとの到達状況の傾向について

正答率の状況により，児童生徒の到達状況を下表のように表記した。

正 答 率	「到達状況」を示す記号，用語
90%を上回っている場合	◎：良好である
80%～90%の場合	○：概ね良好である
70%～80%の場合	◇：更に身に付けさせる必要がある
60%～70%の場合	△：十分とはいえない
60%を下回っている場合	▲：不十分である

## Ⅱ 調査結果

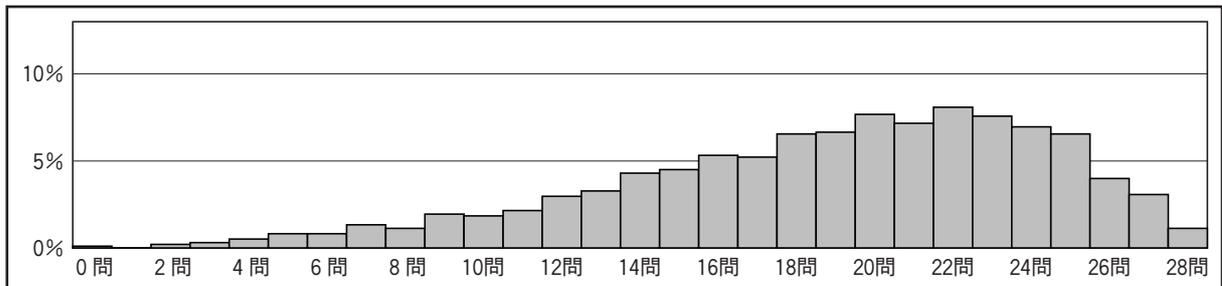
### 1 教科に関する調査結果

#### 《小学校第4学年 国語》

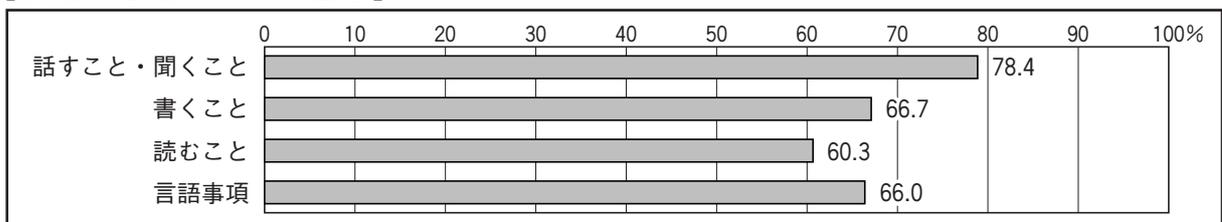
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
5,428人	67.1%	18.8問 / 28問

#### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



#### 【領域・分野ごとの正答率】



#### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	一 3 内容の聞き取り(理由)	89.9
2	四⑥ 漢字の読み(体育)	89.9
3	二 2① 説明的文章の内容理解(結果)	89.3

#### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	二 4 説明的文章の内容理解(実験からわかったこと)	27.5
2	四⑤ 漢字の読み(親しい)	30.4
3	二 5 説明的文章の内容理解(まとめ)	39.3

#### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：更に身に付けさせる必要がある △：十分とはいえない ▲：不十分である

##### 【話すこと・聞くこと】

- ：話の中心に気を付けて、大事なことを落とさずに聞くこと〔一 2①②, 一 3〕
- ▲：具体的な観点に沿って、聞いた話合いの様子を振り返ること〔一 4〕

##### 【書くこと】

- △：条件に応じて適切に書くこと〔七①〕

##### 【読むこと】

- ：目的に応じて、細かいところに注意しながら読むこと〔二 2①②〕
- ▲：中心となる語をとらえて、段落相互の関係を考え読むこと〔二 1, 二 4, 二 5〕

##### 【言語事項】

- △：筆順、「主語」と「述語」の関係の理解〔五, 六〕
- ▲：国語辞典の使い方〔三 3〕

[ ] 内：設問番号

#### 【指導改善のポイント】

- ・読みのめあてに応じて、読み落としてはならない大事な言葉や文を理解させること
- ・接続語や「中心」となる語・文、文末表現等を確認しながら、段落の役割や相互の関係を理解させること
- ・辞書を利用して調べる方法を理解させ、日常的に活用させること

【各設問の正答率等】

小学校第4学年（国語）

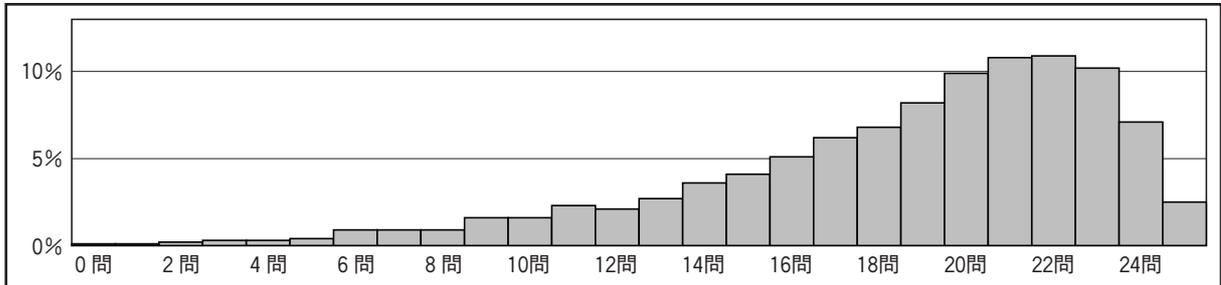
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点					割合(%)				
			国語への 関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての 知識・理解・技能	正答率	割		誤 答	無 解答
									正答	準正答		
一	話すこと 聞くこと	内容の聞き取り	○	○			72.2	61.4	10.8	25.8	2.0	
		内容の聞き取り(理由)	2①		○			88.4	48.7	39.7	7.3	4.2
			2②		○			82.4	56.8	25.6	13.2	4.3
			3		○			89.9	77.3	12.6	8.1	2.0
		4	内容の評価・話し合いの態度		○			59.0	59.0	0.0	40.4	0.6
二	読むこと	説明的文章の段落相互の関係				○	58.8	58.5	0.4	30.1	11.0	
		ㄨ 内容理解(結果)				○	89.3	15.1	74.2	8.2	2.5	
		ㄨ 内容理解(実験)				○	82.8	58.9	23.9	13.4	3.7	
		ㄨ 内容理解(調べ方)				○	64.0	49.9	14.0	31.7	4.4	
		ㄨ 内容理解(実験からわかったこと)				○	27.5	27.5	0.0	56.3	16.2	
		ㄨ 内容理解(まとめ)				○	39.3	19.9	19.4	49.5	11.2	
三	言語事項	接続語				○	71.5	71.5	0.0	27.2	1.3	
		言葉の意味				○	77.1	77.0	0.0	20.7	2.2	
		国語辞典の使い方				○	44.5	44.5	0.0	43.7	11.8	
		指示語				○	64.2	53.3	10.9	27.2	8.6	
四	言語事項	① 漢字の書き取り(遠足)				○	71.1	71.1	0.0	25.5	3.4	
		② 漢字の書き取り(勝つ)				○	70.8	70.8	0.0	25.3	3.9	
		③ 漢字の書き取り(短い)				○	61.6	61.6	0.0	34.5	3.9	
		④ 漢字の読み(横だん)				○	72.9	72.9	0.0	22.3	4.8	
		⑤ 漢字の読み(親しい)				○	30.4	30.4	0.0	60.8	8.8	
		⑥ 漢字の読み(体育)				○	89.9	89.9	0.0	8.0	2.2	
五	言語事項	① 筆順(女)				○	78.3	76.3	2.1	19.9	1.8	
		② 筆順(右)				○	57.3	55.7	1.6	40.9	1.8	
六	言語事項	① 主語				○	69.1	64.3	4.8	26.1	4.8	
		② 述語				○	65.0	62.9	2.2	29.8	5.2	
七	書くこと	① 相手や目的に応じて適切に書くこと	○	○			67.4	61.4	6.0	23.8	8.8	
		② 長音・拗音・促音・撥音などの表記			○	○	69.5	40.1	29.4	21.6	8.8	
		③ 句読点の使用			○	○	63.2	54.5	8.7	28.0	8.8	

## 《小学校第4学年 算数》

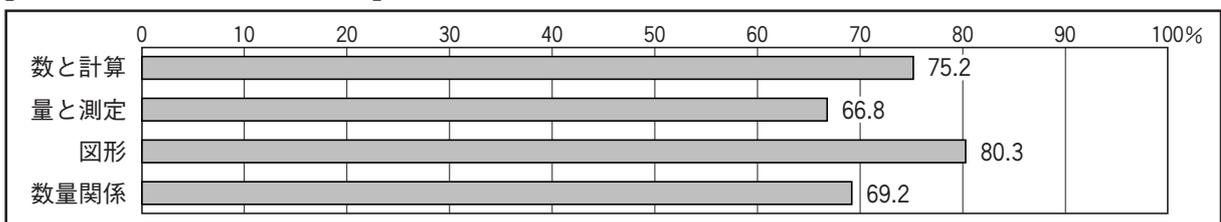
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
5,429人	74.0%	18.5問 / 25問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1(1) 線り上がりのない加法の計算	96.9
2	4(1)① 箱の形を構成する頂点	92.6
3	4(2) 長方形を用いた箱の形の構成	92.0

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	8(2) 乗法を適用する問題づくり	34.6
2	3(2) かさの量感覚	44.4
3	9(2) 棒グラフの読み取り	46.1

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：更に身に付けさせる必要がある △：十分とはいえない ▲：不十分である

<p><b>【数と計算】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○：基本的な四則計算ができること〔1〕</li> <li>○：逆思考の問題を筋道立てて考えること〔2(3)〕</li> <li>▲：乗法を適用する問題を考え、正しく表すこと〔8(2)〕</li> </ul> <p><b>【量と測定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○：時計の時刻から一定時間経過後の時刻を求めること〔3(1)〕</li> <li>▲：水のかさについて、量感をつかむこと〔3(2)〕</li> </ul> <p><b>【図形】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎：箱の形の構成について考えること〔4(2)〕</li> <li>△：基本図形相互の関係を考え、平面図形を構成する（敷き詰める）こと〔7〕</li> </ul> <p><b>【数量関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇：二次元表を読むこと〔5〕</li> <li>▲：棒グラフから情報を読み取り、考えが正しい理由を説明すること〔9(2)〕</li> </ul>
---

[ ] 内：設問番号

### 【指導改善のポイント】

- ・言葉、数、式、図、グラフ等を用いて、理由や根拠を明確にしながら説明する活動を重視すること
- ・日常生活との関連を図りながら、作業的・体験的な活動を通して、量についての感覚を豊かにする指導を行うこと
- ・数量や図形について、問題をつくったり、解き合ったりしながら、実感を伴った理解が図れるように活動を工夫すること

## 【各設問の正答率等】

## 小学校第4学年（算数）

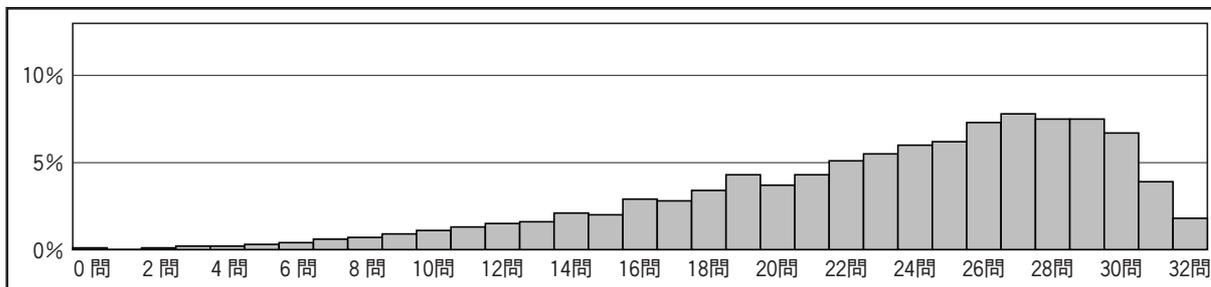
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合(%)				
			算数への 関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての 表現・処理	数量や図形についての 知識・理解	正答率	正答	準正答	誤答	無解答
1	数と計算	(1)	繰り上がりのない加法の計算			○					
		(2)	波及的繰り下がりのある減法の計算			○	86.0	86.0	0.0	13.5	0.4
		(3)	2位数×2位数(何十)の計算			○	86.4	86.4	0.0	13.0	0.6
		(4)	余りのある除法計算			○	88.5	88.5	0.0	10.7	0.7
2	数と計算	(1)	数の相対的な大きさ			○	71.7	71.7	0.0	27.6	0.7
		(2)	乗法の考え方			○	71.6	71.6	0.0	26.2	2.3
		(3)式	逆思考の問題(加法逆の減法)		○		86.4	86.3	0.0	12.3	1.3
		(3)答			○		86.6	86.6	0.0	11.9	1.5
3	量と測定	(1)	時計の見方と時間の考え方			○ ○	80.8	80.7	0.0	17.9	1.4
		(2)	かさの量感覚	○ ○			44.4	44.4	0.0	54.8	0.8
		(3)	はかりを用いた重さの測定	○		○	75.1	75.1	0.0	23.1	1.8
4	図形	(1)①	箱の形を構成する頂点			○	92.6	92.6	0.0	6.6	0.7
		(1)②	箱の形を構成する面			○	71.3	71.3	0.0	27.9	0.8
		(2)	長方形を用いた箱の形の構成	○ ○			92.0	92.0	0.0	7.3	0.7
5	数量関係	(1)	二次元表の読み方			○	77.3	77.3	0.0	21.9	0.8
		(2)			○ ○	77.0	71.6	5.4	19.4	3.6	
6	数と計算	(1)式	除法の適用される場面			○	68.3	58.0	10.3	29.7	2.0
		(1)答	題意に即した余りの適切な処理		○ ○	70.6	70.6	0.0	26.2	3.2	
		(2)	順序数の意味		○ ○	63.1	53.9	9.2	28.6	8.2	
7	図形	平面図形の敷き詰め	○ ○			65.2	65.1	0.0	29.8	5.1	
8	数と計算	(1)	乗法の適用される場面	○		○	81.1	81.0	0.0	16.3	2.6
		(2)	乗法を適用する問題づくり		○ ○		34.6	28.2	6.4	63.0	2.4
9	数量関係	(1)	棒グラフの作成			○ ○	76.4	75.7	0.7	13.1	10.5
		(2)	棒グラフの読み取り	○ ○			46.1	41.2	4.8	46.1	7.8
10	数と計算	加法の計算の工夫	○ ○			60.5	55.8	4.7	31.6	7.9	

## 《小学校第6学年 社会》

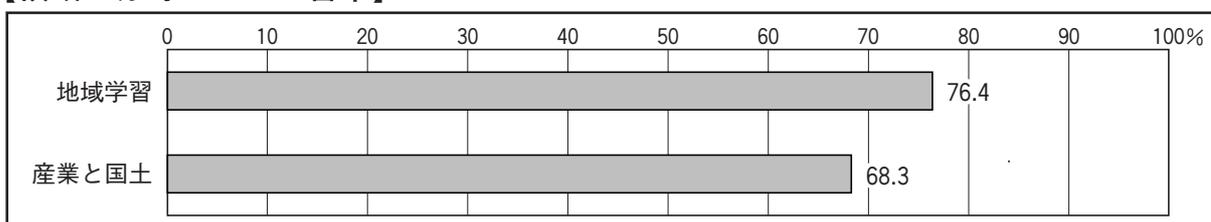
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
5,501人	71.8%	23.0問 / 32問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1(1)② 石川県の地形	96.6
2	1(2)⑥ 石川県の交通網	95.7
3	1(2)⑦ 隣接した都道府県名	94.6

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	5(2)② 緯度と経度	47.0
2	1(4) 石川県の市町の位置の検索	52.8
3	2(2) 情報を伝える人々の仕事の工夫	53.6

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：更に身に付けさせる必要がある △：十分とはいえない ▲：不十分である

#### 【地域学習】

- ◎：石川県の地形の概要についての理解 [1(1)②]
- ◇：資料をもとに、販売に携わっている人々の工夫を考えると [6(1)]
- ▲：地図帳の索引から市町名を探し、白地図に表すこと [1(4)]
- ▲：地図帳を使用し、縮尺から実際の距離を求めること [1(5)]

#### 【産業と国土】

- ：新聞の記述内容から見出しを考えると [3(3)]
- △：日本の位置や近隣の国との位置関係の理解 [5(1)]
- ▲：情報を伝える人々の仕事の工夫を考えると [2(2)]

[ ] 内：設問番号



### 【指導改善のポイント】

- ・地図や地図帳を丁寧に読み取る指導を行い、日常的に活用させること
- ・複数の資料から必要な情報を選択し、自分の考えをまとめる活動を充実させること
- ・作業学習を通して、石川県の市町の名称や地理的位置などを正しくとらえさせること

【各設問の正答率等】

小学校第6学年（社会）

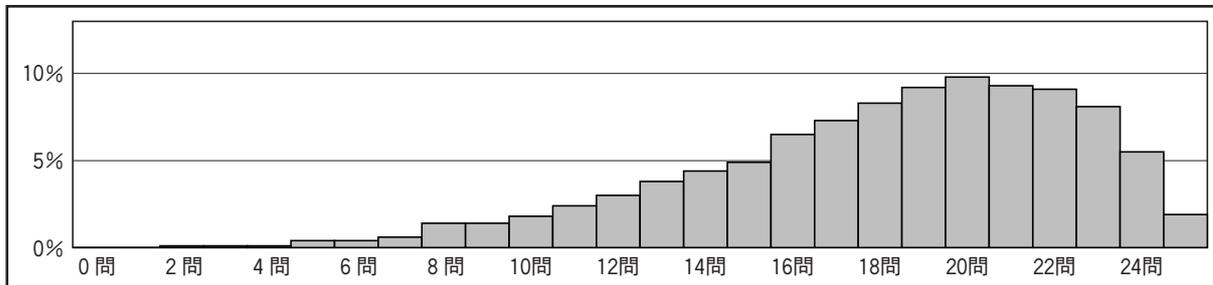
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合(%)					
			社会的 事象への 関心・ 意欲・ 態度	社会的 な思考・ 判断	技能・ 表現 観察・ 資料活 用の	知識・ 理解 社会的 事象に ついての	正 答 率	誤		無 解 答		
								正答	準正答		答	
1	地域学習	(1)①			○	○	76.0	75.6	0.4	20.8	3.2	
		(1)②			○	○	96.6	95.1	1.5	1.5	1.9	
		(1)③			○	○	89.8	89.2	0.6	8.3	1.9	
		(2)④			○	○	56.2	55.9	0.3	40.8	3.0	
		(2)⑤			○	○	78.1	76.7	1.5	20.3	1.5	
		(2)⑥			○	○	95.7	95.7	0.0	2.8	1.4	
		(2)⑦			○	○	94.6	94.6	0.0	3.7	1.6	
		(3)			○	○	76.0	65.8	10.1	18.8	5.3	
		(4)		○		○		52.8	52.8	0.0	33.7	13.5
		(5)				○		57.8	57.4	0.4	37.2	4.9
2	産業と国土	(1)				○	93.5	93.5	0.0	5.7	0.7	
		(2)	○	○			53.6	50.1	3.5	33.5	12.9	
3	産業と国土	(1)			○		73.6	73.6	0.0	25.6	0.9	
		(2)		○	○		74.2	74.2	0.0	25.0	0.8	
		(3)		○	○		89.8	89.8	0.0	9.4	0.8	
		(4)	○	○	○		58.9	52.1	6.8	25.4	15.7	
4	産業と国土	(1)			○		64.8	64.8	0.0	33.5	1.7	
		(2)				○	69.1	69.1	0.0	26.3	4.6	
		(3)	○		○		78.0	40.5	37.5	11.9	10.1	
		(4)	○		○		59.9	57.6	2.3	22.0	18.1	
		(5)①				○	88.1	87.3	0.7	7.3	4.6	
		(5)②		○		○	64.4	48.6	15.7	27.1	8.5	
5	産業と国土	(1)①			○	○	55.3	50.4	4.9	32.6	12.0	
		(1)②			○	○	69.8	69.8	0.0	21.3	8.9	
		(1)③			○	○	60.6	58.7	1.9	24.8	14.7	
		(2)①			○	○	67.2	67.1	0.1	20.6	12.2	
		(2)②			○	○	47.0	44.6	2.3	25.3	27.8	
		(2)③			○	○	61.8	53.0	8.7	17.9	20.3	
6	地域学習	(1)①		○			73.5	73.5	0.0	10.5	16.0	
		(1)②		○			77.6	77.6	0.0	6.6	15.8	
		(1)③		○			67.3	67.3	0.0	16.6	16.1	
		(2)		○			76.9	76.9	0.0	6.8	16.2	

## 《小学校第6学年 理科》

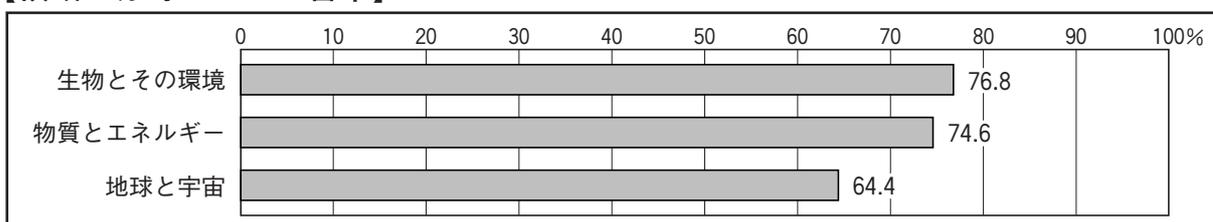
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
5,499人	72.3%	18.1問 / 25問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1(3) 切り取りのある金属板の温まり方	93.0
2	1(2) 金属板の温まり方	92.4
3	3(2)② 昆虫の体のつくり	89.0

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1(1) 斜めに傾けた金属棒の温まり方	29.3
2	5(2) 月の観察記録の読み取り	29.8
3	2(2)① 川の流れの働き	50.4

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：更に身に付けさせる必要がある △：十分とはいえない ▲：不十分である

#### 【生物とその環境】

- ：植物の発芽を調べる実験について、発芽の条件を考察すること [7(1)(2)(3)]
- ◇：昆虫の体のつくりについての理解 [3(2)]

#### 【物質とエネルギー】

- ◇：金属の温まり方についての理解 [1]
- △：乾電池のつなぎ方とモーターの回り方を関係付けて考察すること [4(1)]
- △：水に物が溶けても全体の質量は変わらないことについての理解 [6(2)]

#### 【地球と宇宙】

- ：方位磁針の使い方の理解 [5(1)]
- △：日常生活で見られる自然現象を既習の知識と結び付けて説明すること [6(3)]
- ▲：観察記録をもとにした月の動き方についての理解 [5(2)(3)]

[ ] 内：設問番号



### 【指導改善のポイント】

- ・ 観察、実験の結果を整理し、考察する学習活動を重視すること
- ・ 科学的な用語を使用して、考えたり説明したりする学習活動を重視すること
- ・ 日常生活と関連させながら、自然事象についての理解を深めさせること

【各設問の正答率等】

小学校第6学年（理科）

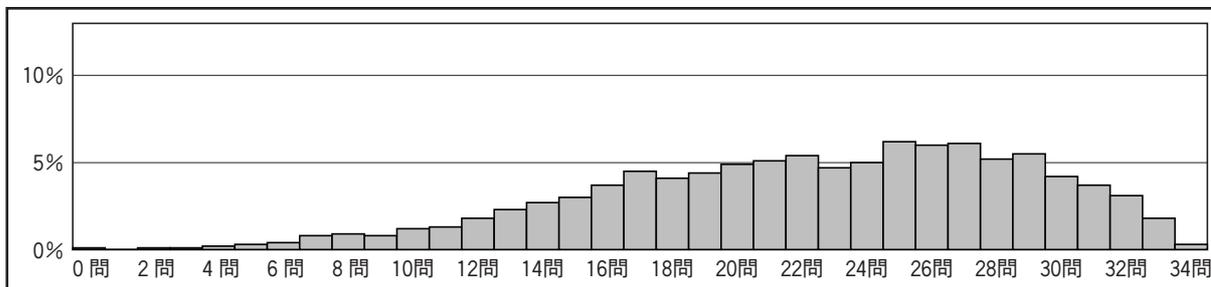
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点					割合(%)				
			関心・ 意欲・ 態度	自然事象への 科学的な思考	技能・ 表現	観察・ 実験の 知識・ 理解	自然事象についての	正 答 率	正答	準正答	誤 答	無 解 答
1	物質と エネルギー	(1)	斜めに傾けた金属棒の温まり方	○			○					
		(2)	金属板の温まり方		○		○	92.4	92.4	0.0	7.5	0.1
		(3)	切り取りのある金属板の温まり方	○	○			93.0	93.0	0.0	6.9	0.1
2	地球と宇宙	(1)	川の流れの速さ				○	85.4	85.4	0.0	14.5	0.1
		(2)①	川の流れの働き				○	50.4	50.4	0.0	45.6	3.9
		(2)②					○	75.1	75.1	0.0	21.4	3.6
3	生物と その環境	(1)	昆虫の育ち方の違い	○			○	79.9	79.9	0.0	15.0	5.1
		(2)①	昆虫の体のつくり				○	51.6	51.6	0.0	46.3	2.1
		(2)②					○	89.0	89.0	0.0	9.5	1.4
4	物質と エネルギー	(1)	乾電池のつなぎ方とモーターの回り方	○	○			64.2	64.2	0.0	35.2	0.7
		(2)	電流の向きとモーターの回り方		○		○	86.7	86.7	0.0	12.9	0.4
		(3)	電流の大きさとモーターの回り方		○		○	77.1	77.1	0.0	22.7	0.2
5	地球と宇宙	(1)	方位磁針の使い方				○	83.0	83.0	0.0	16.6	0.4
		(2)	月の観察記録の読み取り		○	○		29.8	29.8	0.0	34.7	35.5
		(3)	月の動き方のきまり			○	○	58.6	35.6	22.9	35.2	6.2
6	物質と エネルギー	(1)	物を水に溶かしたときの質量の関係				○	72.0	72.0	0.0	27.8	0.2
		(2)					○	68.4	68.4	0.0	31.2	0.3
	(3)	地球と宇宙	水溶液からの水の蒸発現象		○	○		68.2	17.9	50.3	26.6	5.1
7	生物と その環境	(1)	植物が発芽するときの条件		○			74.1	74.1	0.0	25.6	0.3
		(2)			○			86.3	86.3	0.0	13.4	0.3
		(3)			○			83.9	83.9	0.0	15.8	0.3
		(4)			○		○	72.5	72.5	0.0	27.2	0.3
8	物質と エネルギー	(1)	てこを利用した道具の操作	○			○	79.1	79.1	0.0	20.6	0.3
		(2)	てこを利用した道具におけるてこのきまり	○	○			78.8	78.8	0.0	20.8	0.4
		(3)	てこ実験器におけるきまり	○		○		79.6	79.6	0.0	17.3	3.2

## 《中学校第3学年 社会》

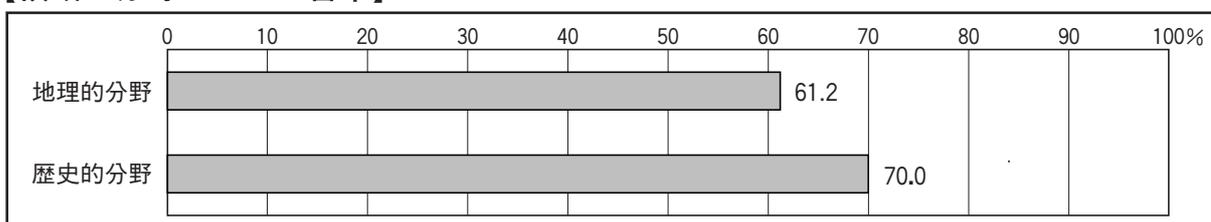
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,914人	65.4%	22.2問 / 34問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 2(2)①	邪馬台国の女王	97.6
2 1(1)①A	六大陸	94.2
3 6(4)	日清戦争	91.6

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 3(4)	愛知県の農業の特色	9.8
2 3(1)	地形図の読み取り	35.2
3 5(4)	統計資料の読み取り・考察	41.2

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：更に身に付けさせる必要がある △：十分とはいえない ▲：不十分である

#### 【地理的分野】

- ：六大陸, 三大洋についての理解 [1(1)①]
- ◇：距離と方位が正しい地図上で, 世界各地の位置関係をとらえること [1(2)]
- ▲：地形図から, 地域の特色を読み取ること [3(1)]
- ▲：複数の資料を関連付けて, 農業の特色を考察しまとめること [3(4)]

#### 【歴史的分野】

- ◎：資料から基礎的・基本的な歴史的事象を読み取ること [2(2)①, 6(4)]
- △：複数の資料から, 各時代の特色について考察し表現すること [2(3), 6(5)]
- ▲：年表から歴史の流れを読み取り, 時代の特色を考察すること [4(5)]

[ ] 内：設問番号



### 【指導改善のポイント】

- ・複数の資料から必要な情報を取り出し, 自分の考えをまとめ, 適切に表現する力を育成すること
- ・地図や地形図を活用した作業的な学習を充実させること
- ・歴史的事象の意味や特色を説明する活動を充実させること

【各設問の正答率等】

中学校第3学年（社会）

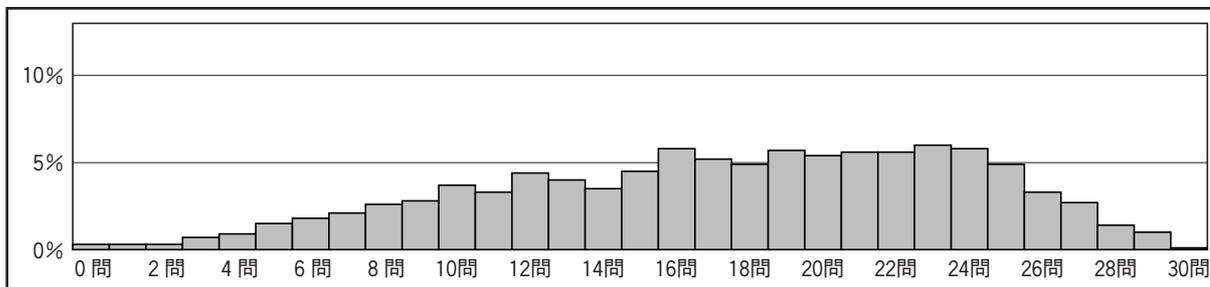
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合(%)					
			社会的 事象への 関心・ 意欲・ 態度	社会的 な思考・ 判断	資料 活用 の技能・ 表現	社会的 事象に ついての 知識・ 理解	正 答 率	誤		無 解 答		
								正答	準正答		答	
1	地理的分野	(1)①	六大陸			○	○	94.2	94.2	0.0	5.1	0.6
			三大洋			○	○	82.5	82.5	0.0	16.5	1.0
		(1)②	緯度と経度		○	○	○	49.4	49.4	0.0	49.7	0.9
		(1)③	世界の地域区分・時差		○	○	○	64.0	64.0	0.0	29.0	7.0
		(2)①	世界地図の活用(距離)			○	○	85.5	85.5	0.0	14.2	0.3
		(2)②	世界地図の活用(方位)			○	○	81.5	81.5	0.0	15.2	3.3
		(2)③	大陸の形状と分布			○	○	61.2	61.2	0.0	38.1	0.8
2	歴史的分野	(1)	弥生時代の特色		○		○	44.6	44.6	0.0	55.1	0.3
		(2)①	邪馬台国の女王			○	○	97.6	97.6	0.0	2.2	0.2
		(2)②	古墳				○	77.1	71.9	5.2	18.8	4.1
		(3)	資料活用・総合的考察	○		○		50.0	47.1	2.9	34.7	15.3
3	地理的分野	(1)	地形図の読み取り		○	○	○	35.2	35.2	0.0	64.4	0.4
		(2)	縮尺と実際の距離			○	○	64.3	64.3	0.0	34.8	0.9
		(3)①	都道府県の名称と位置			○	○	61.7	57.7	4.0	27.5	10.8
			都道府県庁の名称と位置			○	○	45.7	45.7	0.0	29.6	24.6
		(3)②	円グラフの読み取り	○		○		41.9	41.9	0.0	56.8	1.3
		(4)	愛知県の農業の特色	○	○	○		9.8	9.4	0.4	79.2	11.1
		(5)	人口の多いことの利点	○	○	○		62.4	59.2	3.2	16.2	21.4
4	歴史的分野	(1)	時代区分				○	83.2	83.2	0.0	16.2	0.6
		(2)	年代の表し方				○	47.3	47.3	0.0	46.3	6.4
		(3) a	各時代のできごとと関係深い場所			○	○	74.1	74.1	0.0	24.6	1.3
						○	○	57.4	57.4	0.0	41.0	1.5
		(4)	事象の説明		○	○	○	65.7	65.7	0.0	25.9	8.4
		(5)	時代の特色		○	○	○	57.7	57.7	0.0	41.5	0.8
		(6)	年表の内容からのまとめの観点の考察		○	○		89.5	89.5	0.0	9.7	0.9
5	地理的分野	(1)	主題図の読み取り			○	○	76.5	76.5	0.0	22.4	1.1
		(2)				○	○	70.3	70.3	0.0	28.8	0.9
		(3)				○		75.2	75.2	0.0	23.6	1.2
		(4)	統計資料の読み取り・考察	○	○	○		41.2	30.3	10.9	41.6	17.2
6	歴史的分野	(1)	富国強兵				○	60.6	60.6	0.0	18.8	20.7
		(2)	維新の三大改革				○	75.1	75.1	0.0	23.5	1.4
		(3)	伊藤博文				○	73.6	73.6	0.0	25.1	1.3
		(4)	日清戦争		○	○	○	91.6	91.6	0.0	5.7	2.6
		(5)	日英同盟	○	○	○		75.3	34.0	41.3	12.1	12.6

## 《中学校第3学年 理科》

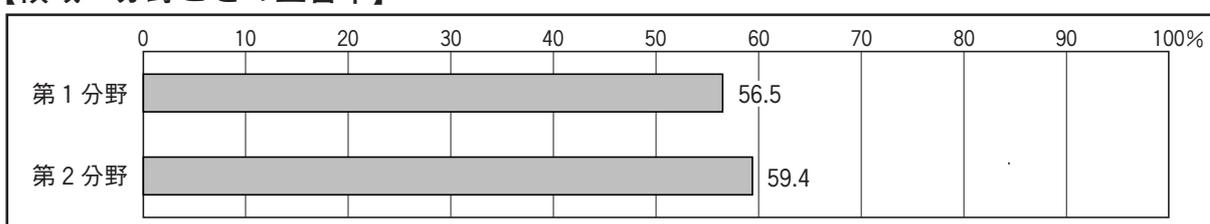
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,914人	57.9%	17.4問 / 30問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	8(1) 光の屈折	91.6
2	3(3)① 恒温動物の特徴	81.5
3	6(2) 気体の調べ方	80.2

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1(1) 圧力の計算	9.5
2	4(4) 炭酸水素ナトリウムと炭酸ナトリウムの違い	10.3
3	2(3) 電圧と電流の関係のグラフ	23.1

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：更に身に付けさせる必要がある △：十分とはいえない ▲：不十分である

#### 【第1分野】

- ◎：光の現象についての理解 [8(1)]
- ：気体の性質を調べる方法についての理解 [6(2)]
- ▲：物体の質量から、面に加わる圧力の大きさを求めること [1(1)]
- ▲：実験結果を基に、適切にグラフを作成すること [2(3)]

#### 【第2分野】

- ：恒温動物の特徴についての理解 [3(3)①]
- △：蒸散の量について、予想を検証するための実験の条件を考察すること [7]
- ▲：結露について、予想を検証する実験方法を考えること [9(1)]
- ▲：マグマの性質と火山の形や溶岩の特徴についての理解 [5(2)(3)]

[ ] 内：設問番号



### 【指導改善のポイント】

- ・条件を制御したり、論理的に検証したりする実験方法を考える学習活動を重視すること
- ・観察、実験の結果をグラフ化するなど、データを整理し、考察し、まとめ、表現する力を育成すること
- ・実験・観察を通して、科学的な知識や概念の定着を図ること

【各設問の正答率等】

中学校第3学年（理科）

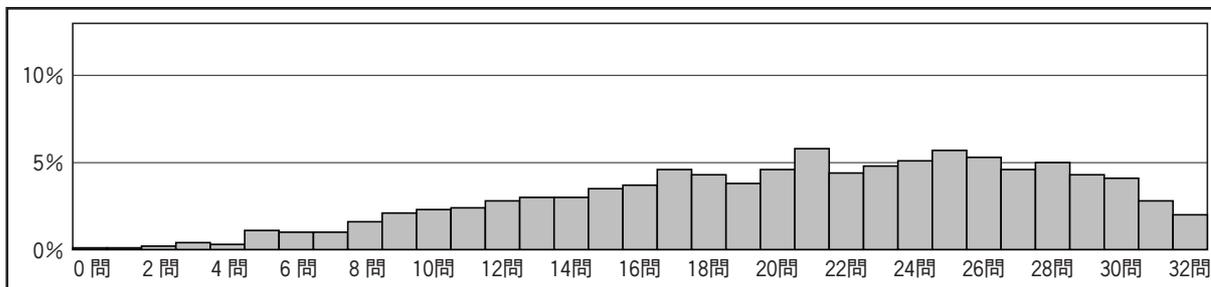
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合(%)						
			自然 現象への 関心・意欲・ 態度	科学的な 思考	観察・ 実験の 技能・表現	知識・ 理解	自然 現象に ついての	正 答 率	割 合 (%)		誤 答	無 解 答
									正答	準正答		
1	(1) 第1分野	圧力の計算				○	9.5	9.3	0.2	81.0	9.5	
	(2)① (2)②	第2分野	双子葉類の茎の維管束の観察	○			○	58.1	58.1	0.0	41.2	0.7
			単子葉類の根・茎・葉の特徴				○	59.7	59.7	0.0	39.7	0.6
	(3) 第1分野	水溶液の質量保存		○			64.9	25.4	39.4	32.2	2.9	
	(4) 第2分野	湿度			○		68.4	68.4	0.0	22.9	8.7	
2	第1分野	電流計と電圧計を入れた回路図			○		74.8	74.8	0.0	24.6	0.6	
		電流計の値の読み取り	○		○		75.2	75.2	0.0	21.2	3.6	
		電圧と電流の関係のグラフ				○	23.1	12.6	10.5	61.6	15.3	
		抵抗値の計算		○			63.6	63.6	0.0	24.0	12.4	
3	第2分野	せきつい動物の特徴				○	55.0	50.7	4.3	33.7	11.4	
		両生類の特徴				○	79.2	79.2	0.0	19.8	1.0	
		(3)① 恒温動物の特徴				○	81.5	75.3	6.2	14.1	4.4	
		(3)② 恒温動物の分類				○	58.5	58.5	0.0	39.7	1.8	
4	第1分野	炭酸水素ナトリウムの分解の操作	○		○		38.8	38.4	0.4	51.2	9.9	
		炭酸水素ナトリウムの分解				○	57.8	57.4	0.4	38.5	3.6	
		炭酸水素ナトリウムの分解と水の検出方法				○	46.2	45.3	0.9	41.7	12.1	
		炭酸水素ナトリウムと炭酸ナトリウムの違い		○		○	10.3	8.8	1.5	52.6	37.0	
5	第2分野	深成岩の特徴				○	50.0	46.8	3.2	20.7	29.3	
		火成岩の鉱物と火山の形の関係		○		○	38.5	38.5	0.0	60.0	1.5	
		火成岩の鉱物と火山の噴火の様子の関係		○		○	36.6	36.6	0.0	62.0	1.4	
6	第1分野	アンモニアの集め方			○	○	62.5	62.5	0.0	36.3	1.2	
		気体の調べ方				○	80.2	79.6	0.5	18.5	1.3	
		二酸化炭素の化学式				○	72.5	72.5	0.0	17.8	9.6	
7	第2分野	蒸散の実験方法		○			67.6	67.6	0.0	31.4	1.0	
8	第1分野	光の屈折	○			○	91.6	91.5	0.0	7.7	0.8	
		光の屈折の実験方法				○	68.9	68.9	0.0	30.1	1.0	
		光の全反射の利用	○	○		○	64.9	64.9	0.0	33.9	1.2	
9	第2分野	結露の実験方法	○	○	○		32.8	29.9	2.8	31.3	36.0	
		結露と日常生活の関連	○			○	70.2	67.2	3.0	9.6	20.2	
			○			○	75.7	72.3	3.4	7.8	16.5	

## 《中学校第3学年 英語》

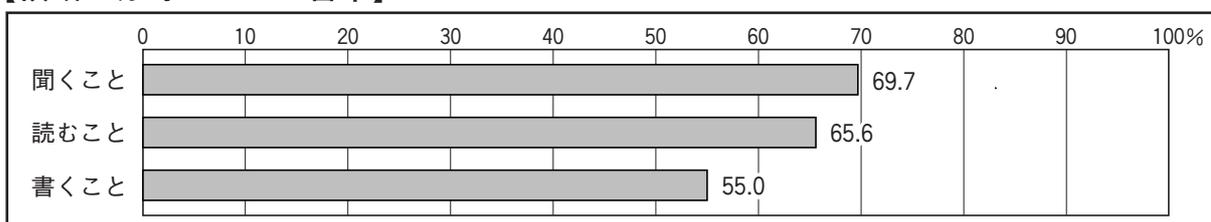
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,913人	63.9%	20.5問 / 32問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1 No.1 絵の内容を表す英文の聞き取り	89.8
2	4 (2) 代名詞(所有格)の使い方	87.8
3	5 (1) 主語+動詞+目的語+前置詞句	81.6

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	9 (2) 情報をもとに伝えたい内容を正しく書くこと	24.8
2	10 自分の夢についての英文スピーチの作成	31.7
3	9 (3) 情報をもとに伝えたい内容を正しく書くこと	35.7

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：更に身に付けさせる必要がある △：十分とはいえない ▲：不十分である

#### 【聞くこと】

- ：絵の内容を表す英文を聞き取ること〔1-No.1 No.3〕
- △：質問や依頼などを聞いて適切に応答したり、まとまりのある英語を聞いて、時間や時刻などの情報を正確に聞き取ったりすること〔1-No.2, 2, 3〕

#### 【読むこと】

- ◇：対話の流れや場面に応じた適切な表現を選択すること〔4〕
- ▲：まとまりのある文章を、内容を整理しながら正確に読み取ること〔8〕

#### 【書くこと】

- ▲：助動詞や不定詞、未来表現など、正しい語順や語法を用いて英文を書くこと〔5(5), 9(2)(3)〕
- ▲：内容的にまとまりのあるスピーチ原稿を書くこと〔10〕

[ ] 内：設問番号



### 【指導改善のポイント】

- ・継続的に「書くこと」の活動を取り入れ、英語の文構造や語法の定着を図り、自分の考えや意見などが読み手に正しく伝わるように書く力を育成すること
- ・まとまりのある文章を読んで、その内容を正確に読み取る力を育成すること
- ・英文を聞いて、必要な情報を正確に聞き取ったり、適切に応答したりする活動を充実させること

【各設問の正答率等】

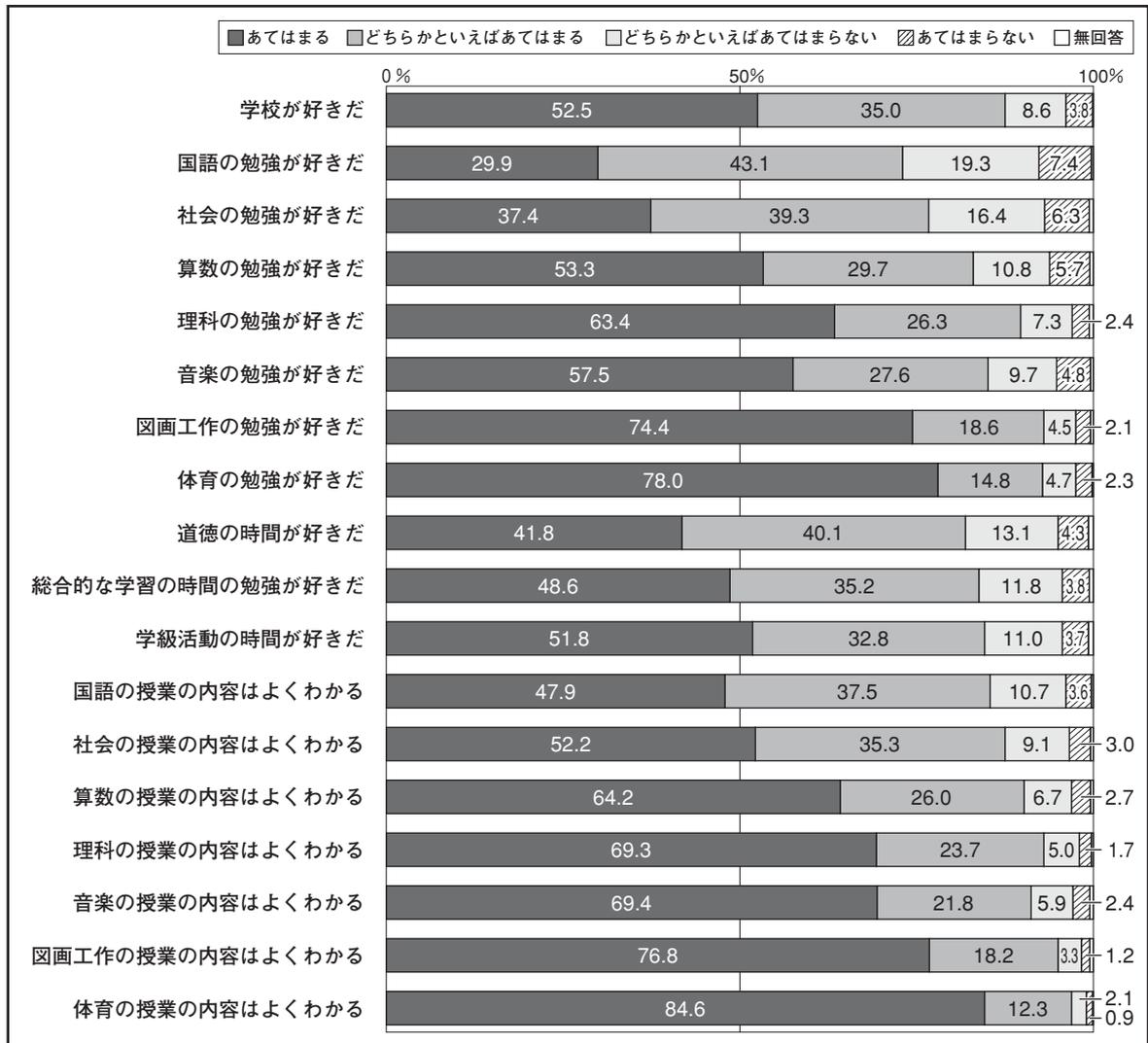
中学校第3学年（英語）

設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点				割合(%)				
			の 関心・ 意欲・ 態度	表 現の 能力	理 解の 能力	知 識・ 理 解	言 語 や 文 化 に つ い て の	正 答 率	誤		無 解 答
									正答	準正答	
1	No.1	聞くこと 絵の内容を表す英文の聞き取り			○		89.8	89.8	0.0	9.5	0.8
	No.2				○		67.5	67.5	0.0	31.8	0.7
	No.3				○		79.2	79.2	0.0	20.0	0.8
2	No.1	聞くこと 話しかけの内容に応じた適切な応答			○		76.1	76.1	0.0	23.3	0.6
	No.2				○		68.6	68.6	0.0	30.9	0.5
	No.3				○		69.4	69.4	0.0	29.4	1.1
	No.4				○		51.8	51.8	0.0	47.3	0.9
3	No.1	聞くこと 連絡のための要点の聞き取り			○		81.4	23.1	58.2	13.6	5.0
	No.2				○		47.9	46.9	1.1	45.3	6.7
	No.3				○		65.4	43.3	22.1	26.3	8.3
4	(1)	読むこと 主語に応じた be 動詞の使い方 代名詞(所有格)の使い方 疑問詞(when)の使い方 場面や状況にふさわしい表現			○	○	76.7	76.7	0.0	23.1	0.2
	(2)				○	○	87.8	87.8	0.0	12.0	0.2
	(3)				○	○	81.4	81.4	0.0	18.4	0.2
	(4)				○	○	78.0	78.0	0.0	21.5	0.5
	(5)				○	○	63.0	63.0	0.0	36.5	0.5
	(6)				○	○	51.9	51.9	0.0	47.6	0.5
	(7)				○	○	61.0	61.0	0.0	38.1	0.9
	(8)				○	○	67.0	67.0	0.0	31.2	1.8
5	(1)	書くこと 主語+動詞+目的語+前置詞句 前置詞句の後置修飾 最上級(best)の使い方 There was~の使い方 助動詞 should の使い方			○	○	81.6	81.4	0.2	17.7	0.7
	(2)				○	○	77.6	77.5	0.1	21.5	0.9
	(3)				○	○	63.3	63.2	0.1	35.8	0.9
	(4)				○	○	63.4	63.3	0.1	35.2	1.3
	(5)				○	○	39.6	39.6	0.0	58.5	1.9
6	読むこと	概要の読み取り			○		77.4	77.4	0.0	22.1	0.4
7	読むこと	文脈に合う単語の意味理解			○		59.7	59.7	0.0	39.6	0.7
8	(1)	読むこと 書き手の意向の読み取り 文における適切な強勢の理解 文と文のつながりの理解			○		54.6	54.5	0.0	44.5	0.9
	(2)				○		48.7	48.7	0.0	50.4	0.9
	(3)				○		46.1	46.1	0.0	52.5	1.4
9	(1)	書くこと 情報をもとに伝えたい内容を正しく書くこと	○	○			77.3	57.8	19.5	8.7	14.0
	(2)		○	○			24.8	12.9	11.9	63.6	11.6
	(3)		○	○			35.7	9.8	26.0	43.4	20.9
10	書くこと	自分の夢についての英文スピーチの作成	○	○			31.7	0.7	31.0	40.4	27.9

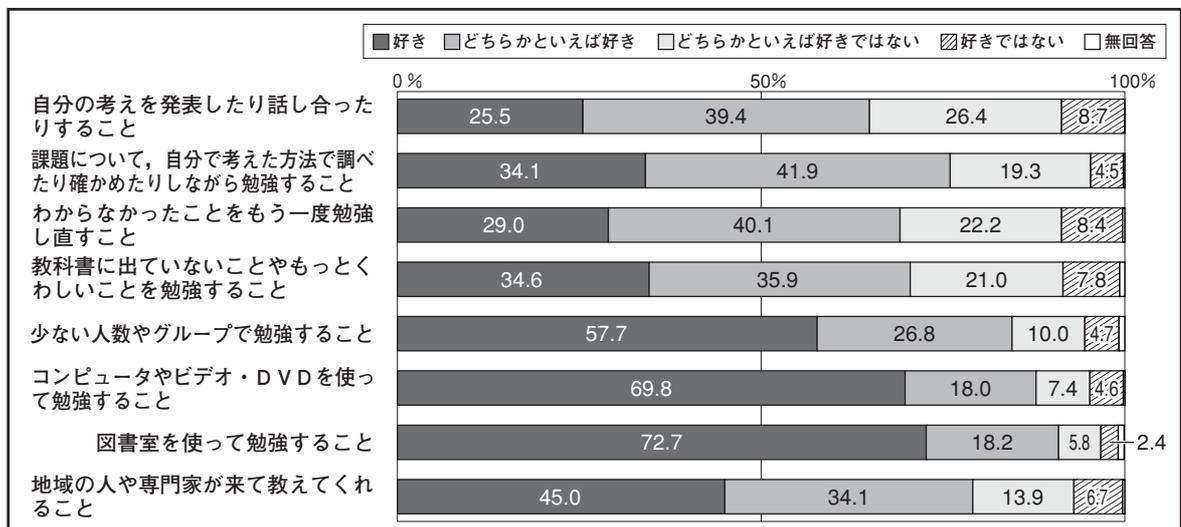
## 2 質問紙調査結果

《小学校第4学年》抽出校(児童数): 225校(5,436人)

### 1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。

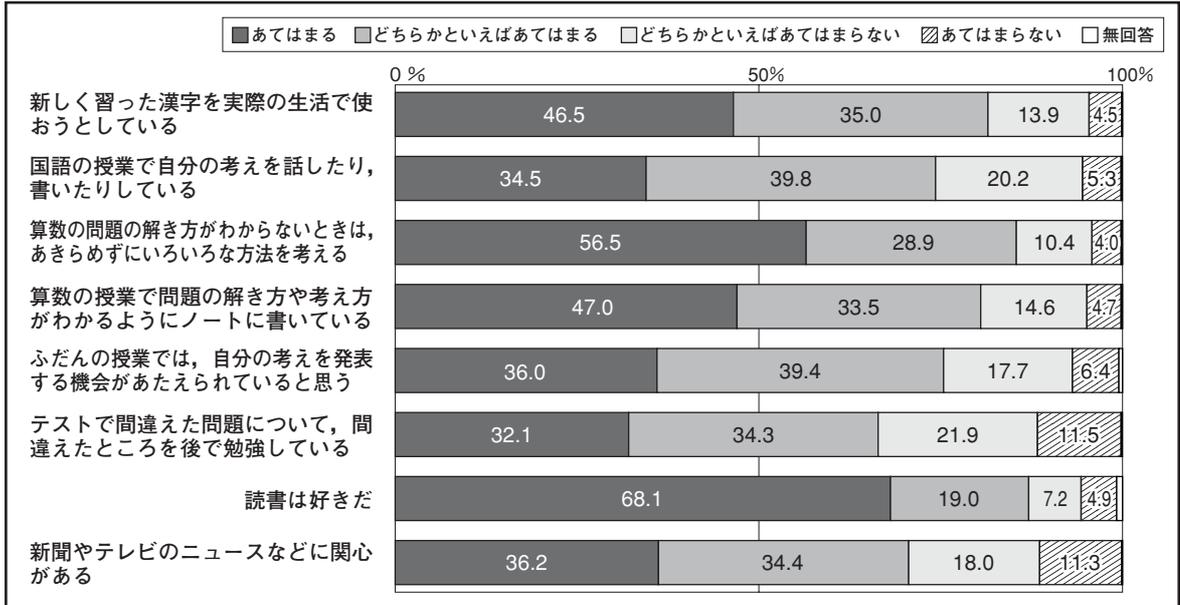


### 2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。

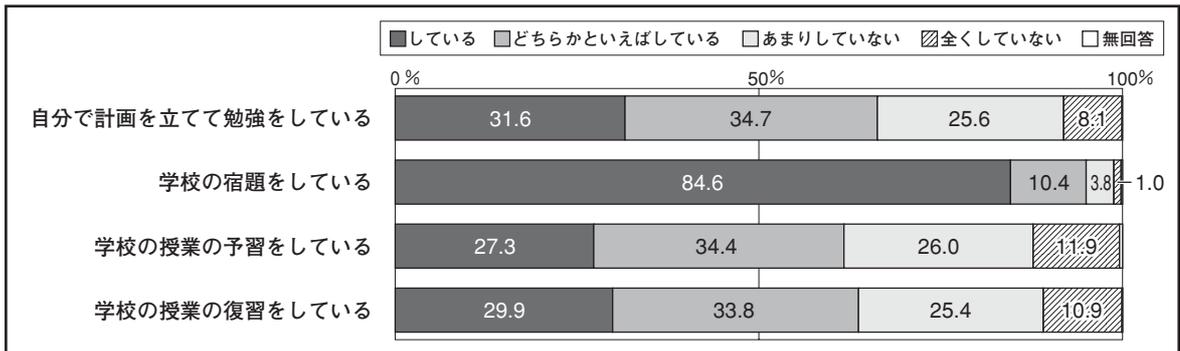


※質問紙調査結果(P18~29)については、無回答の割合(数値)は表記していない。

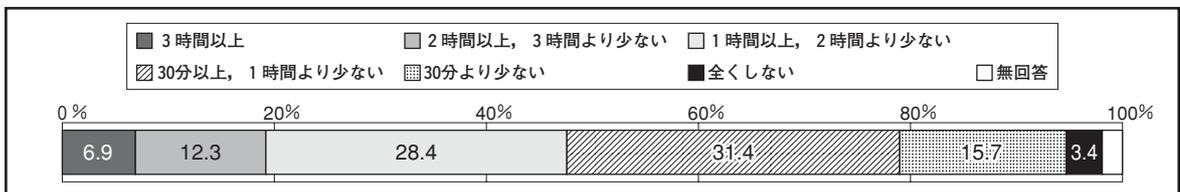
3 次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。



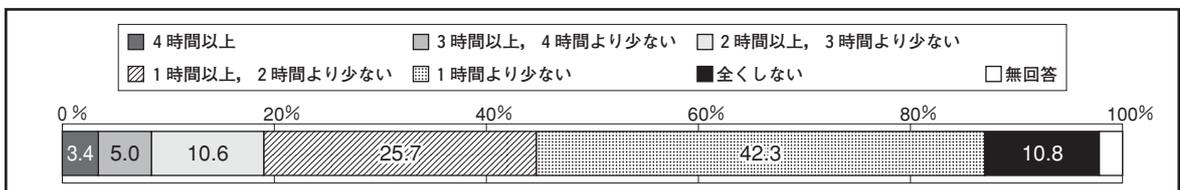
4 あなたは、家で次のようなことをしていますか。



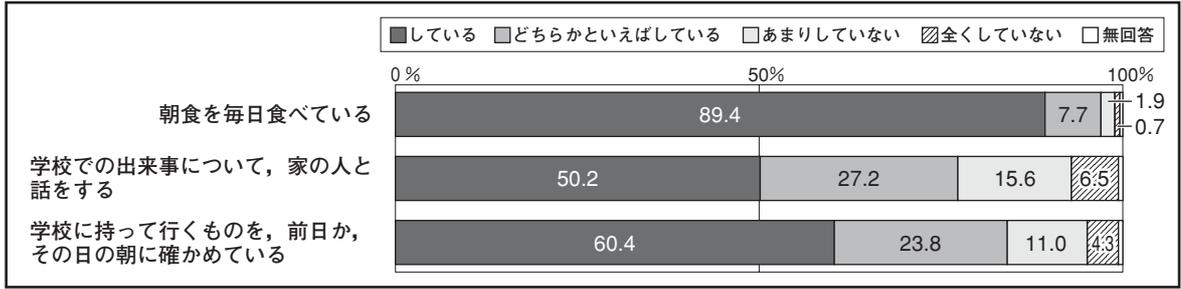
5 あなたは、学校の授業時間以外に、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。）



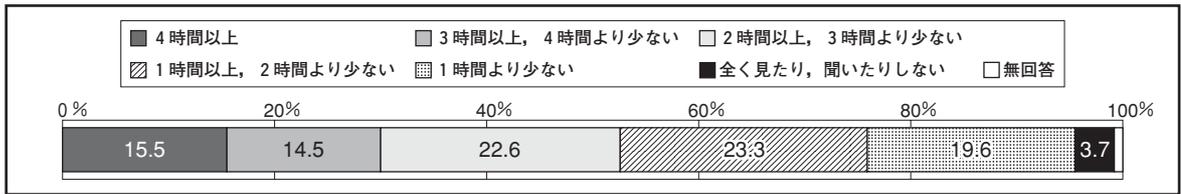
6 あなたは、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。）



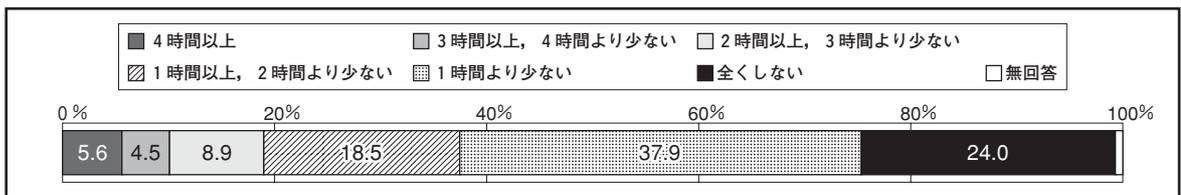
7 あなたは、生活の中で次のようなことをしていますか。



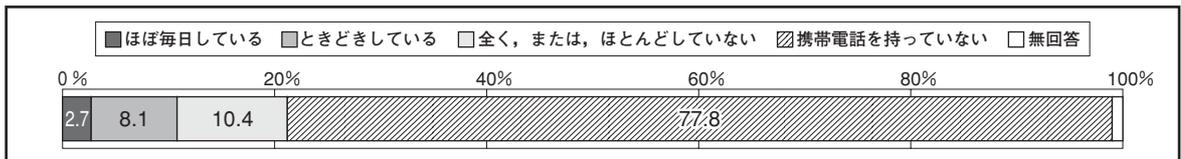
8 (1)あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか。



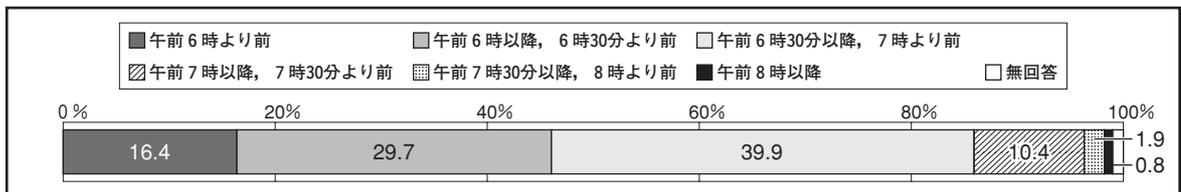
(2)あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲームをふくみます。）をしますか。



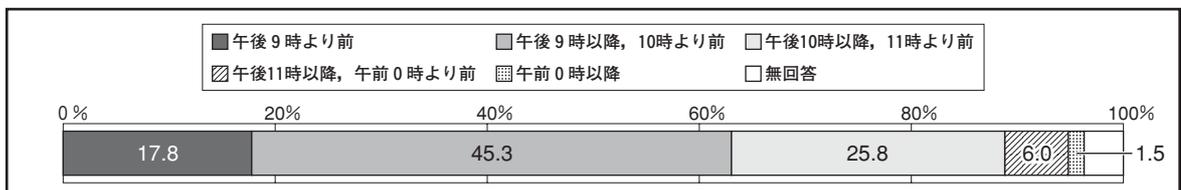
9 あなたは、携帯電話で通話やメールをしていますか。



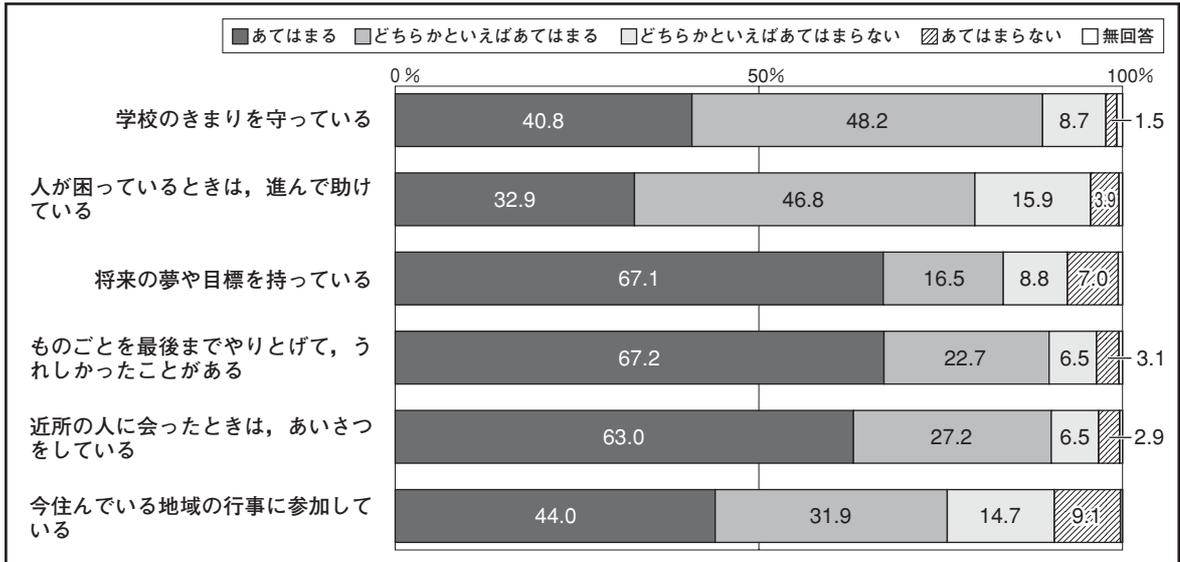
10 (1)あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、何時ごろに起きますか。



(2)あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、何時ごろにねますか。

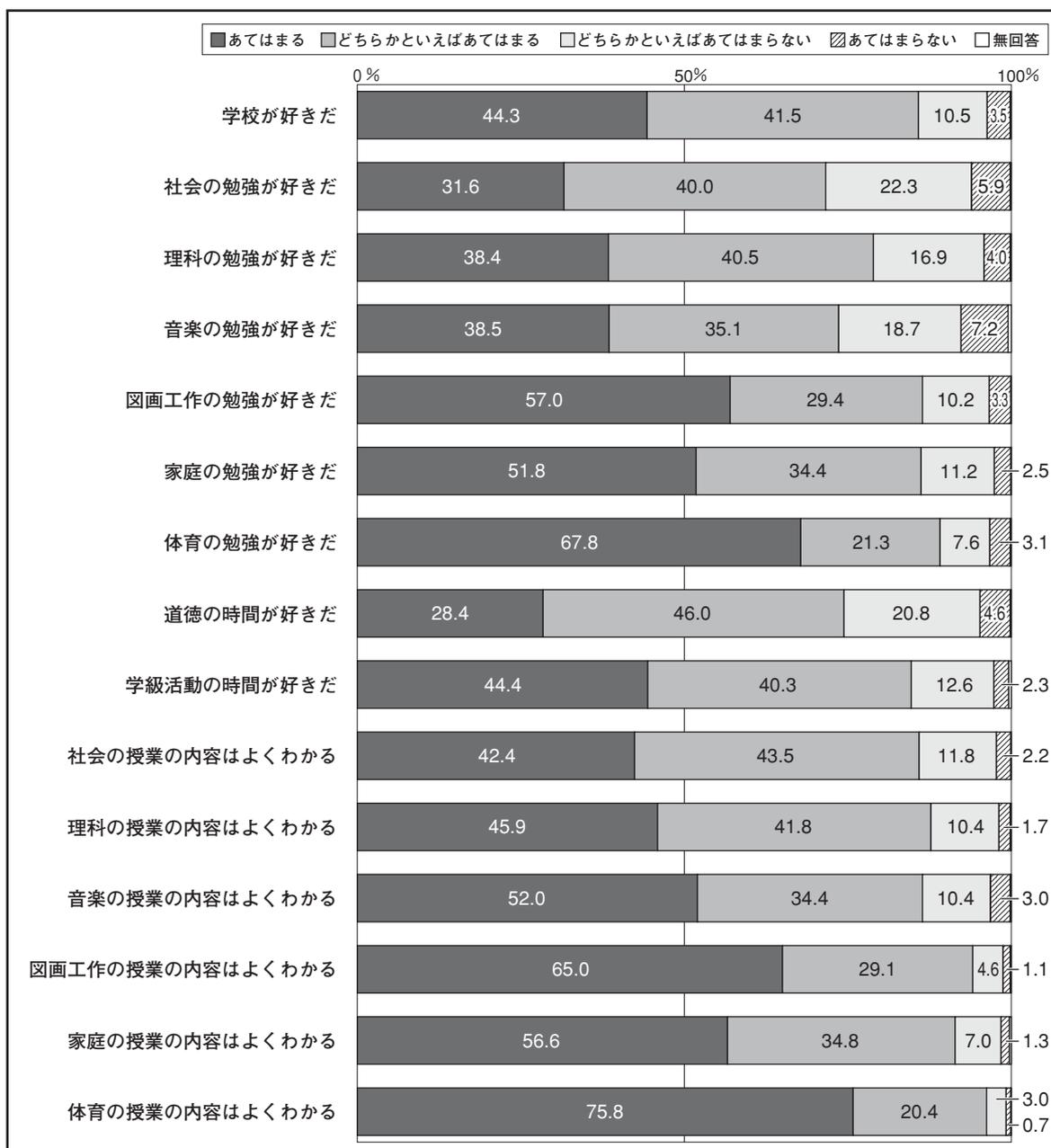


11 次のことは、あなたにどのくらいあてはまりますか。

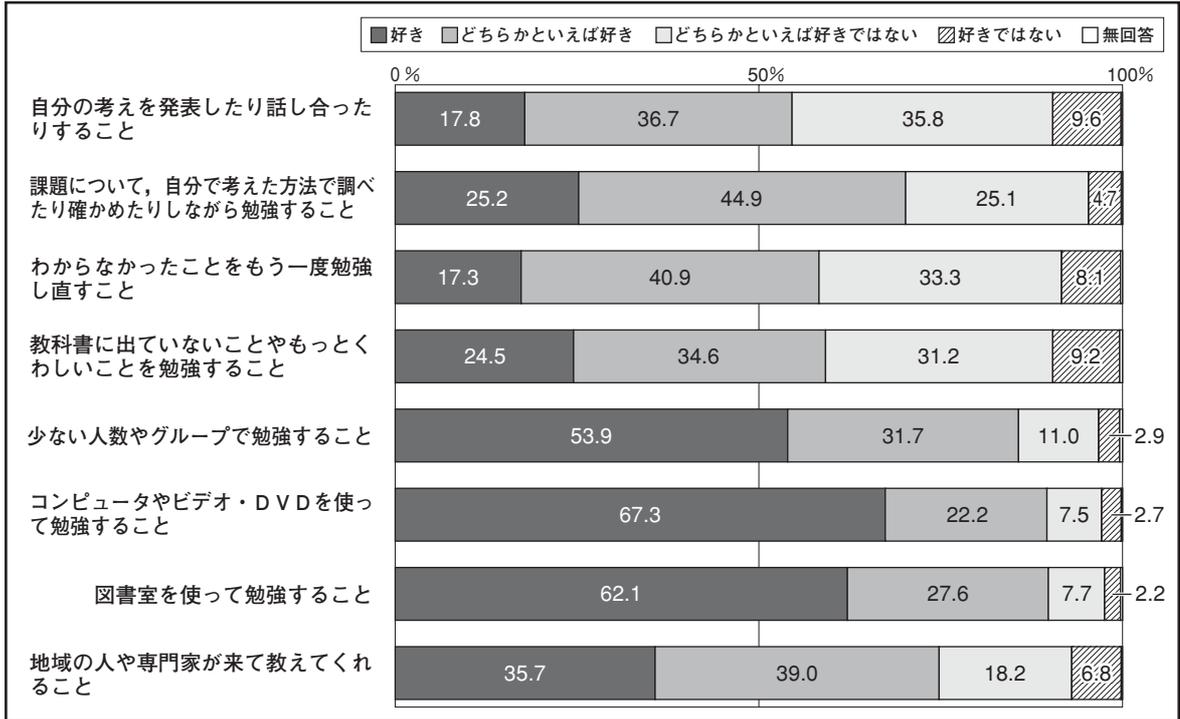


《小学校第6学年》抽出校(児童数): 225校(5,504人)

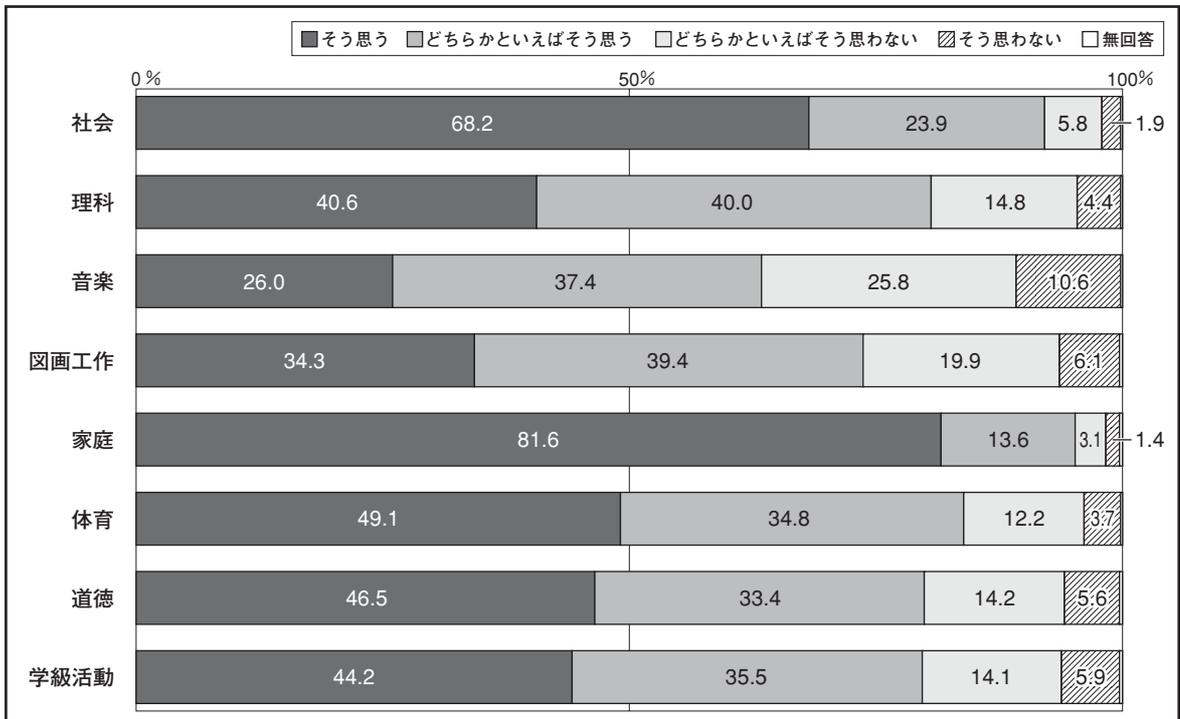
1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。

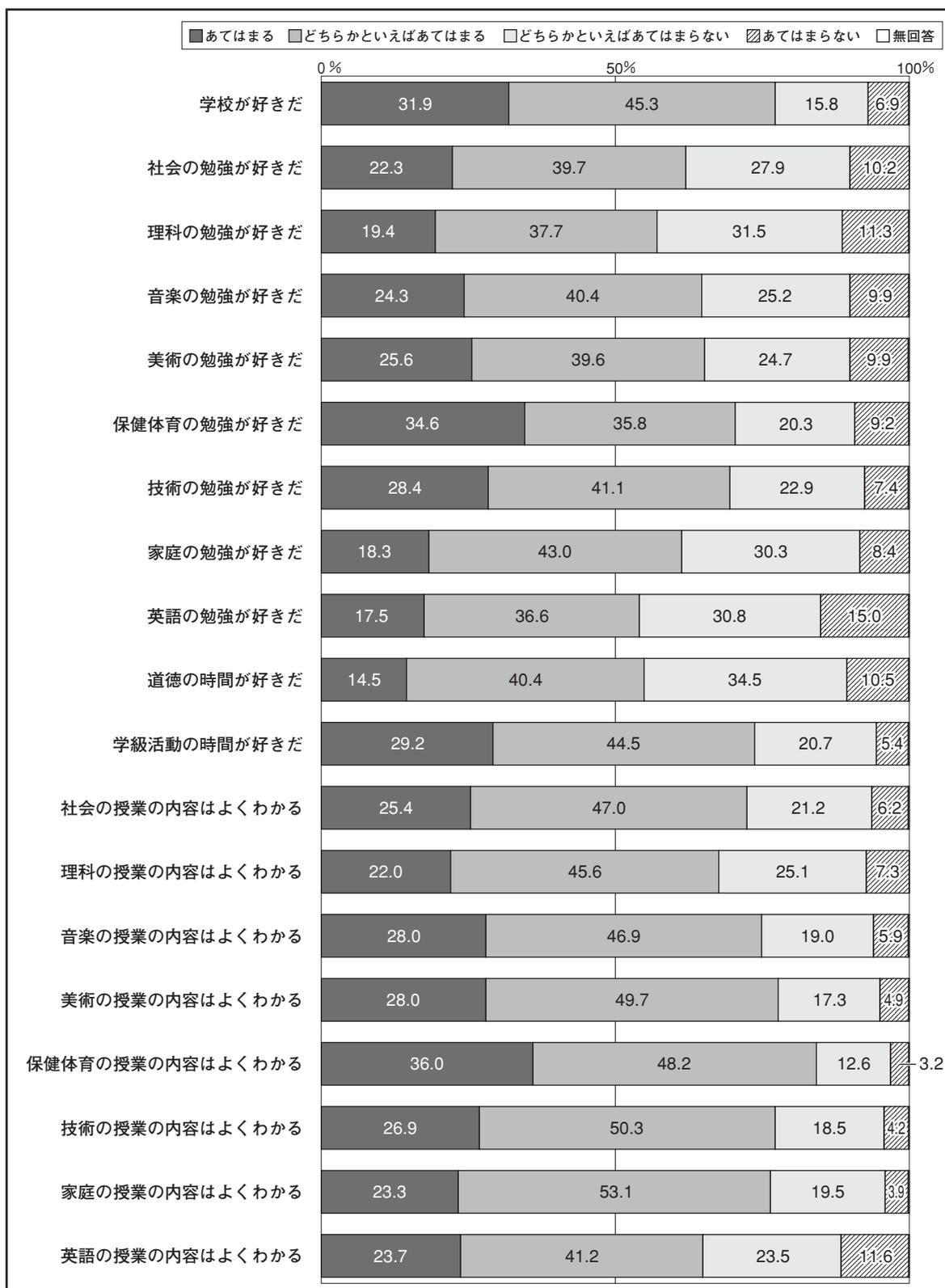


3 あなたは、次の授業で学習したことが、将来の生活を豊かにしたり、社会に出たときに役立ったりすると思いますか。

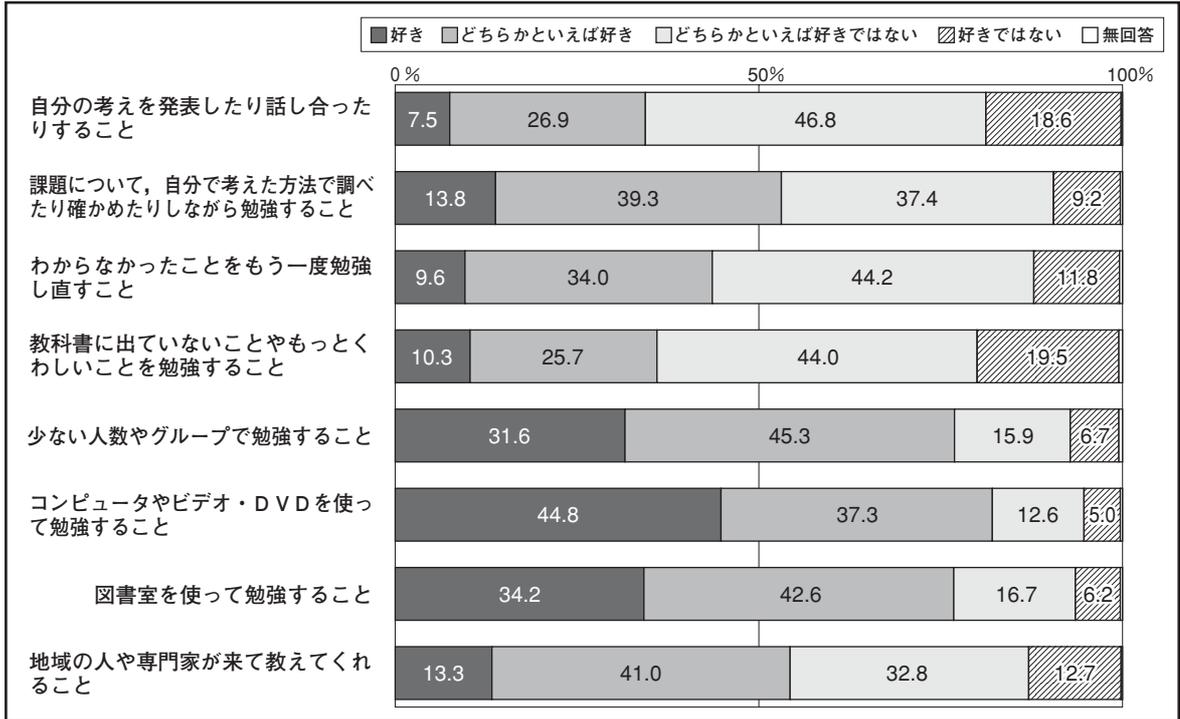


《中学校第3学年》抽出校(生徒数): 97校(2,915人)

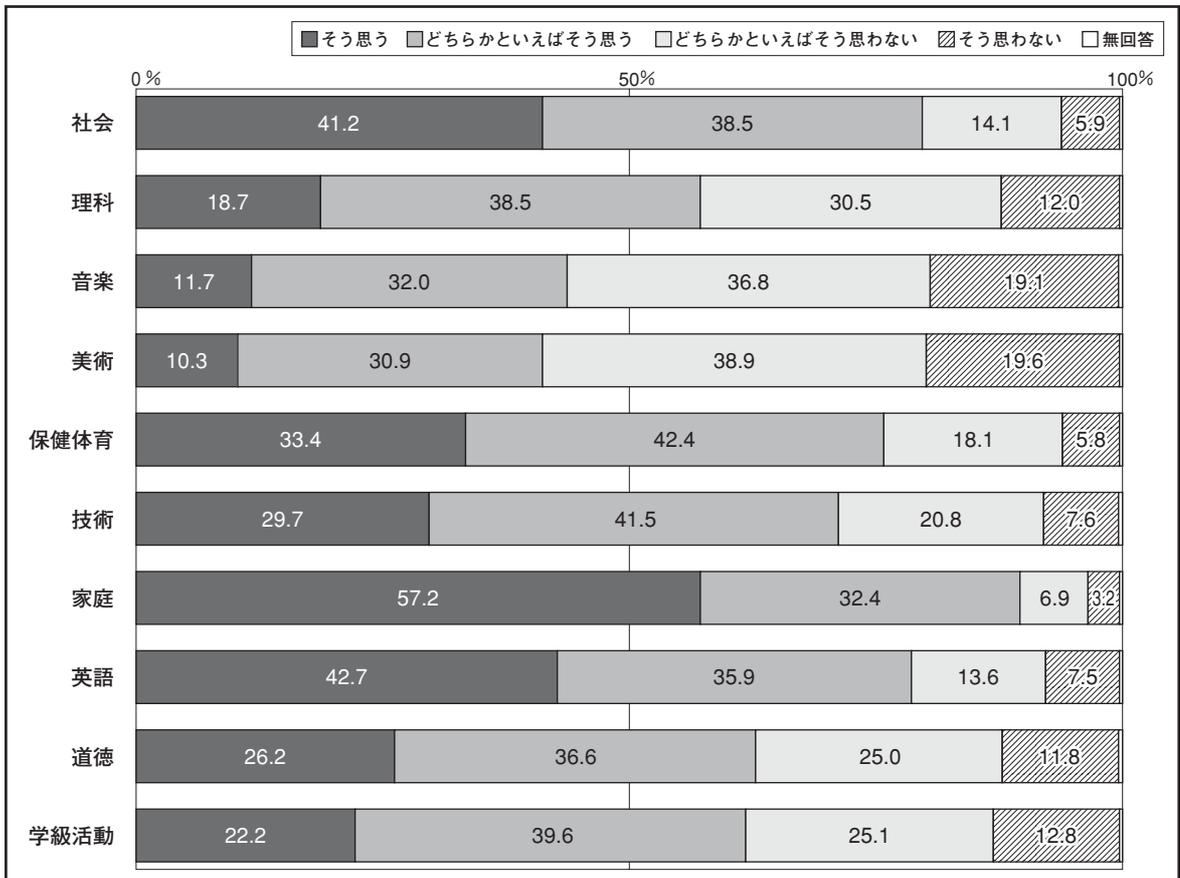
1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



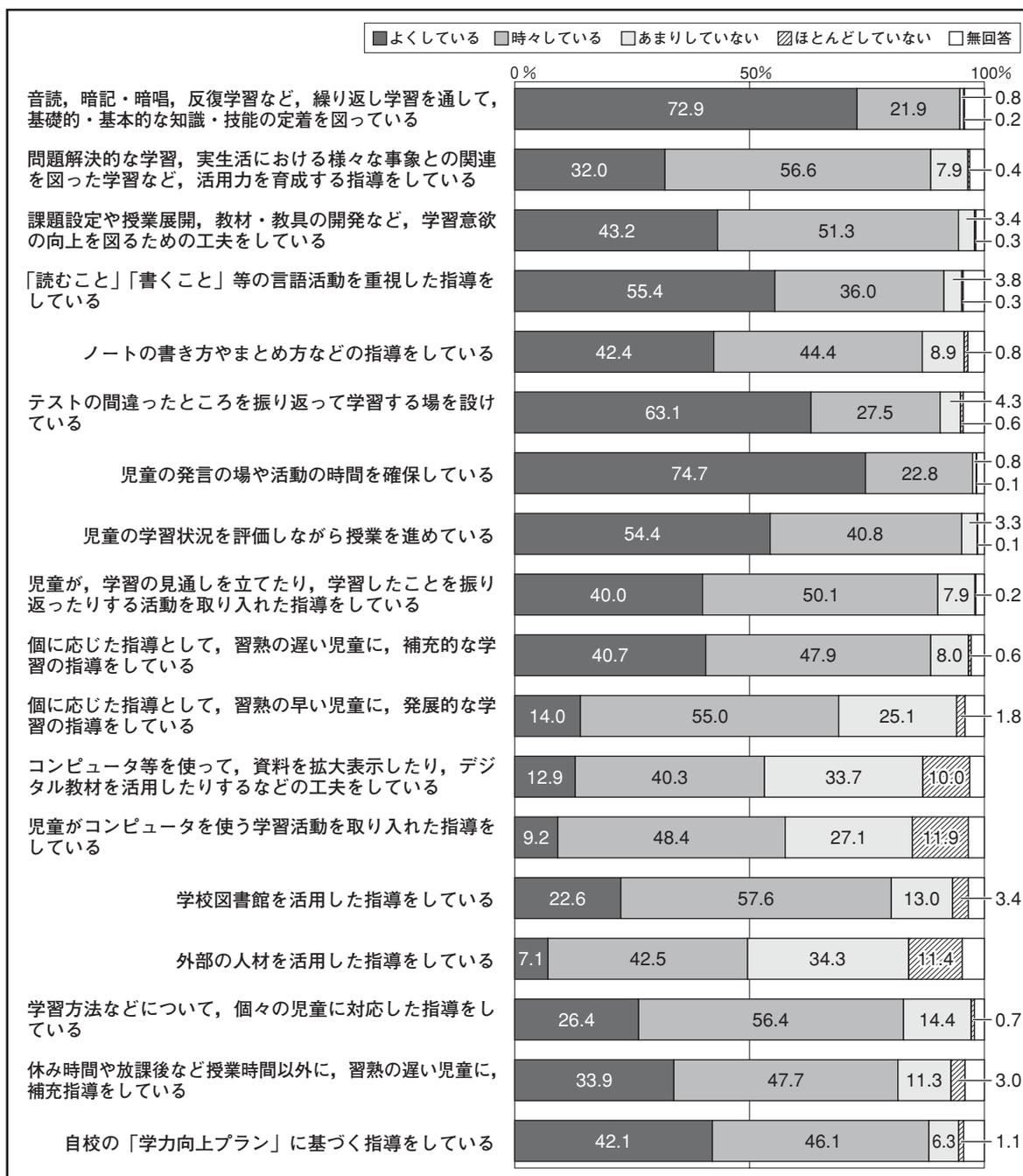
3 あなたは、次の授業で学習したことが、将来の生活を豊かにしたり、社会に出たときに役立ったりすると思いますか。



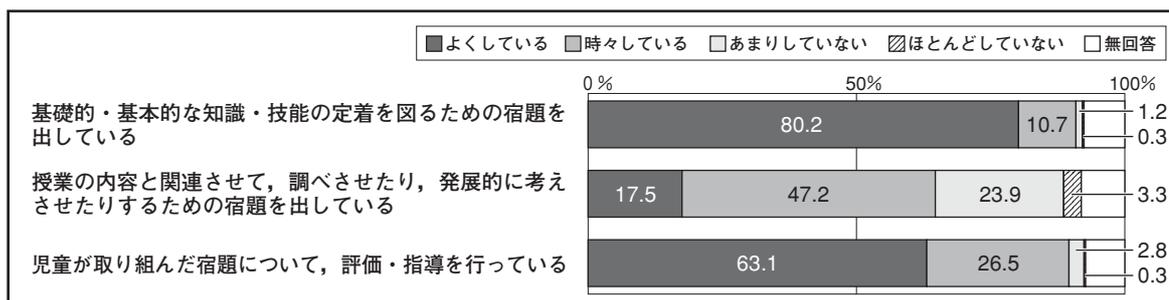
《小学校教員》 抽出校(教員数): 77校(1,190人)

1 次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

【指導方法等に関すること】

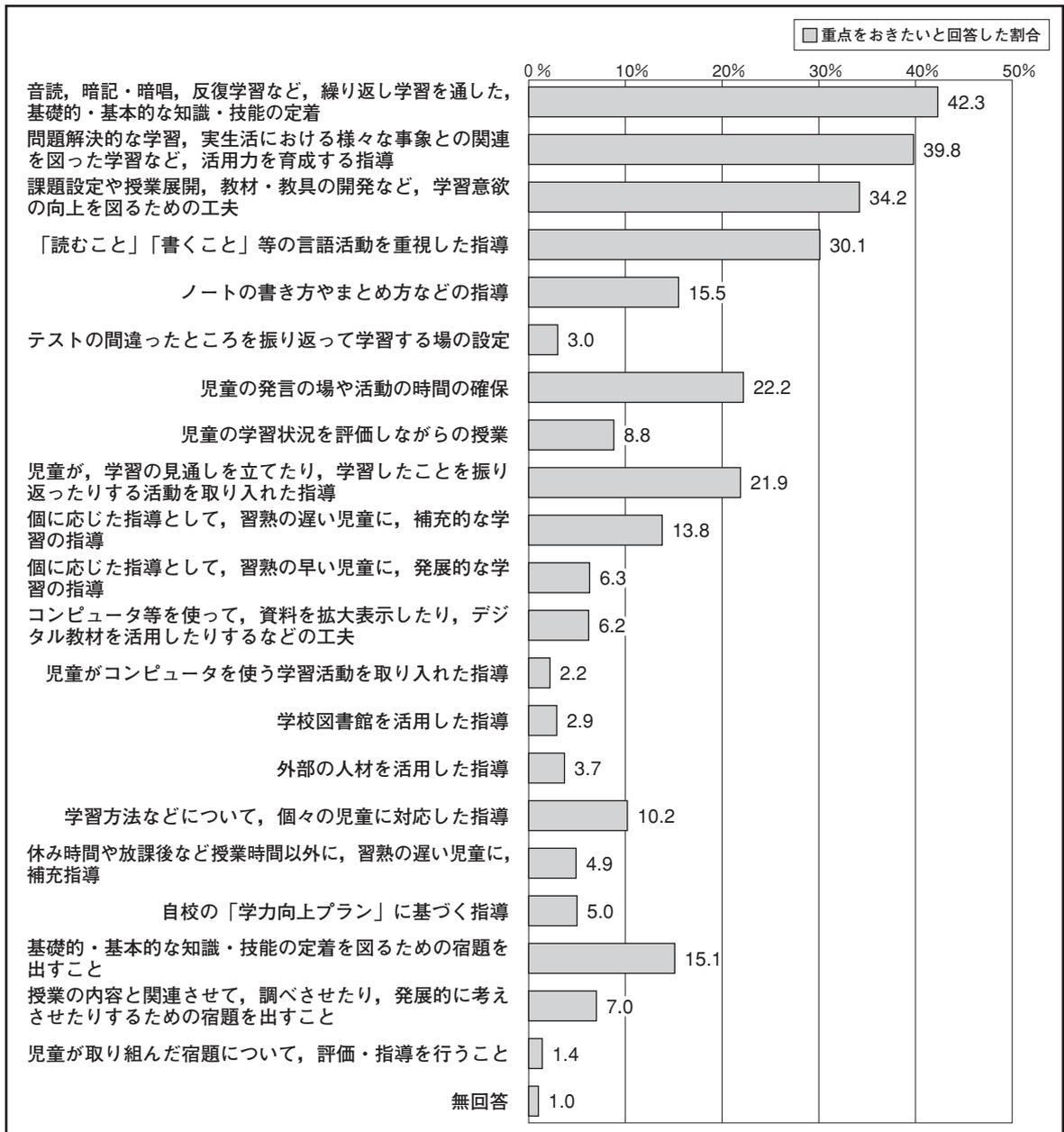


【家庭学習に関すること】



2

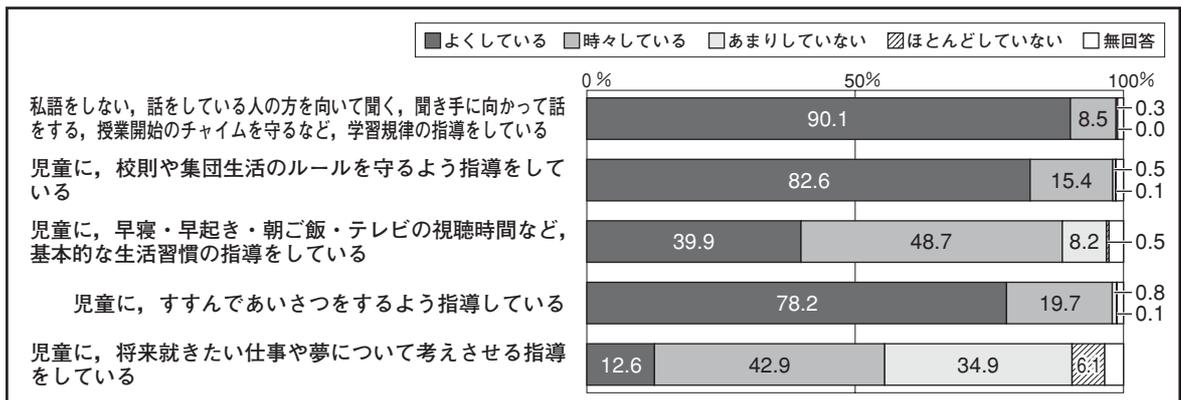
①の中で、これからの指導において、特に重点をおきたいもの3つ選んで、その番号を書いてください。



3

次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

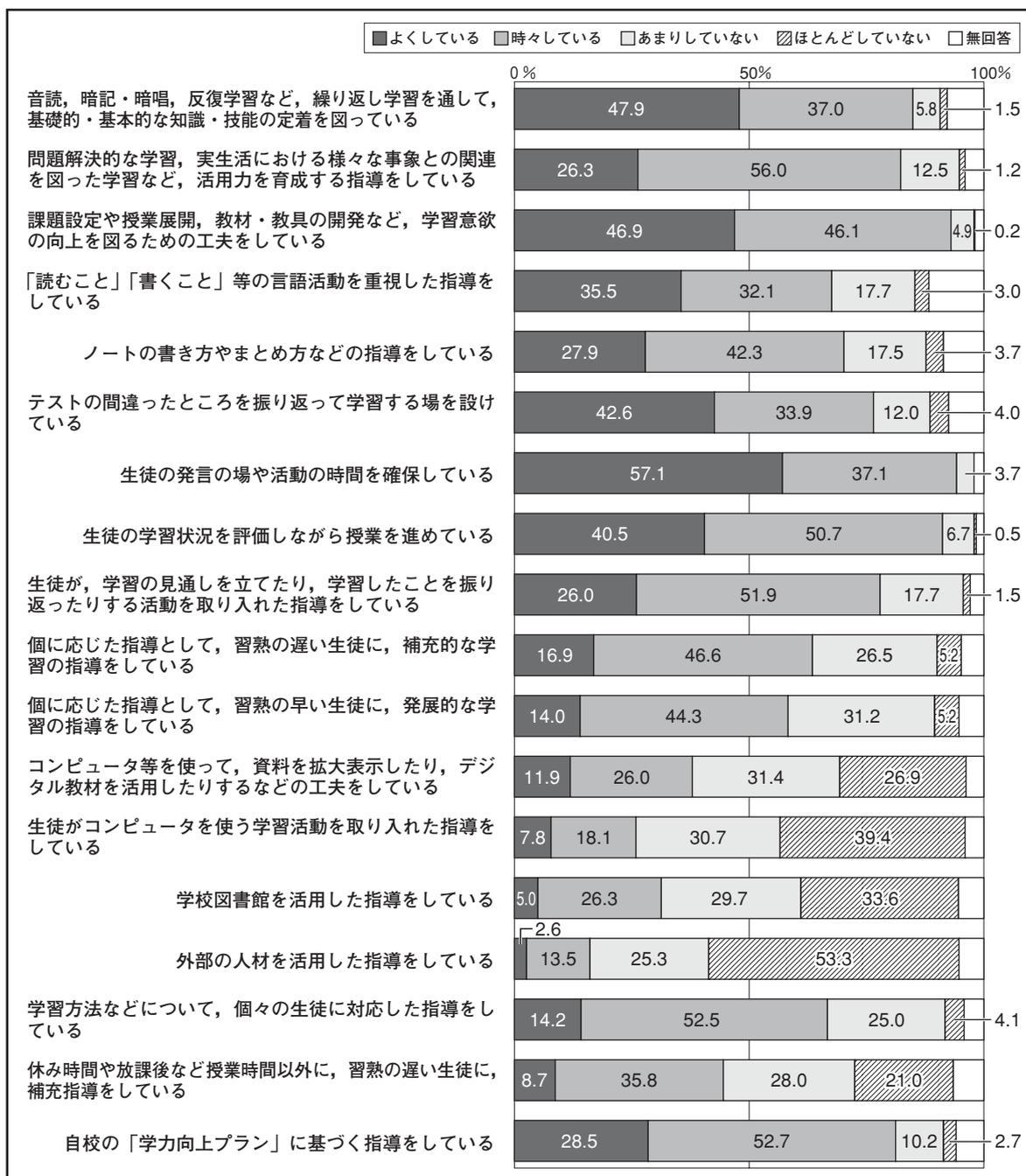
【学習規律等に関すること】



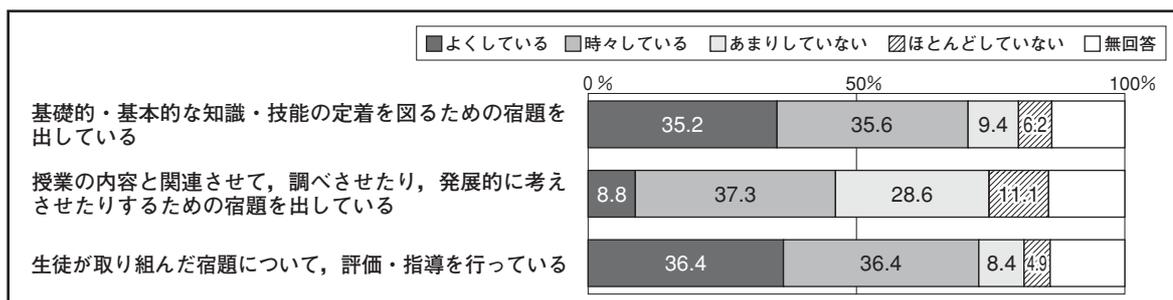
《中学校教員》 抽出校(教員数)：34校(657人)

1 次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

【指導方法等に関すること】

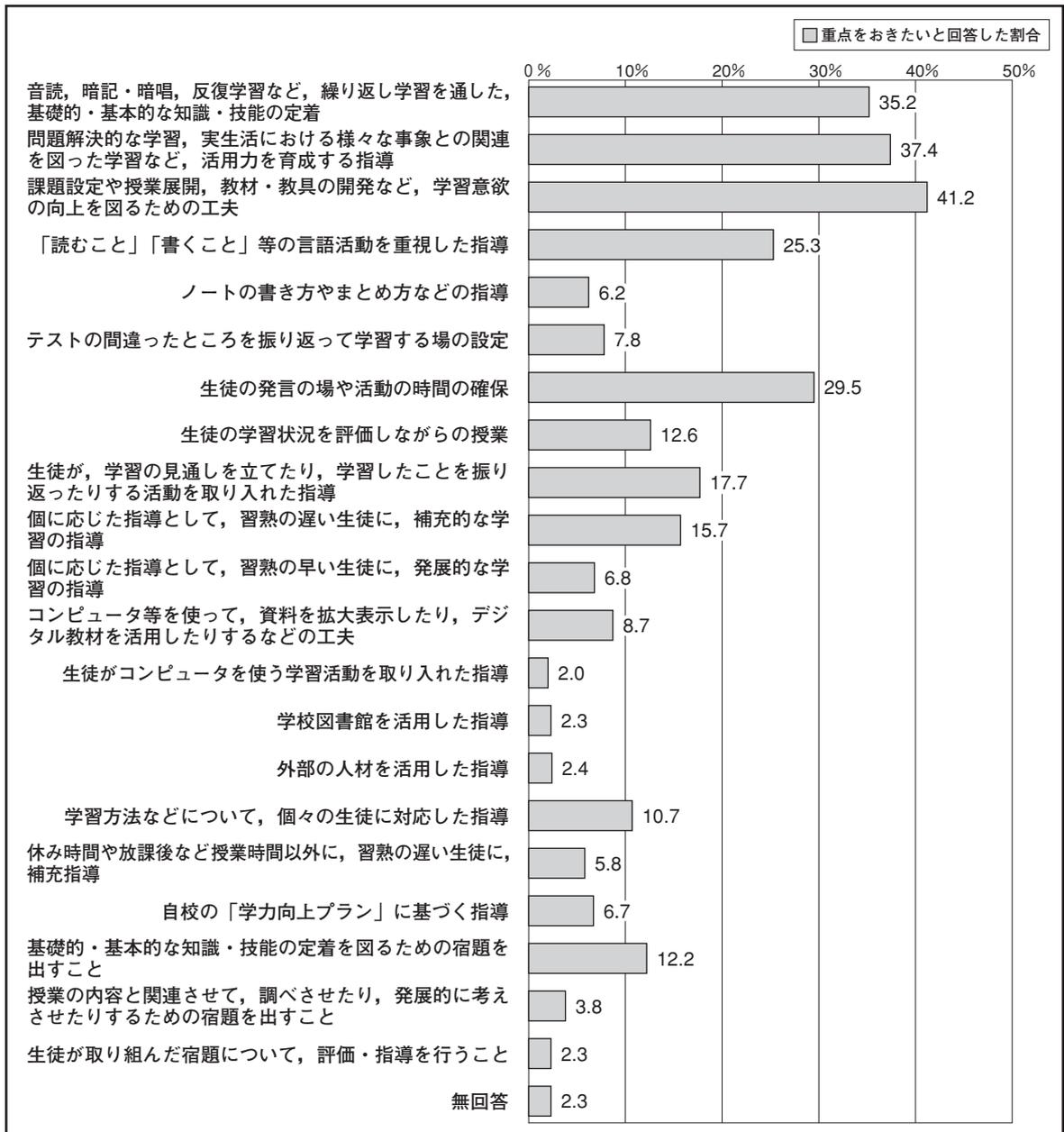


【家庭学習に関すること】



2

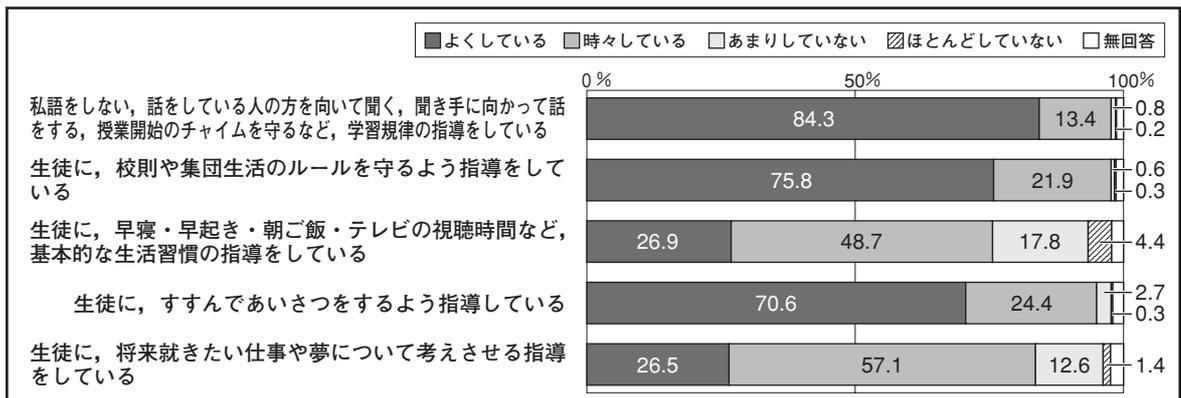
①の中で、これからの指導において、特に重点をおきたいもの3つ選んで、その番号を書いてください。



3

次の指導を、昨年度からどの程度行っていますか。

【学習規律等に関すること】



平成21年度

「基礎学力調査」－結果の概要－

平成21年7月発行

石川県教育委員会事務局学校指導課

〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

TEL 076-225-1826

e-mail : [gakusi@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:gakusi@pref.ishikawa.lg.jp)